



## 3月議会定例会

平成29年度一般会計当初予算は

総額33億2,700万円

(前年度比2.3%増)

平成29年度3月議会定例会が、3月8日から17日までの8日間にわたり開催され、条例の制定や一部改正、町有財産の無償貸付、平成29年度各会計当初予算案等65議案が提案され、いずれも可決されました。

平成29年度一般会計当初予算の総額は33億2,700万円で、移住定住や地方創生に向けた各種事業を予算化したほか、旧二ツ井町藤里町清掃センター解体撤去工事等を計上したことにより前年度よりも2.3%増のプラス予算となっています。

## 行政報告

### ◆藤里町学校教育検討委員会・答申

全国的な少子化の進行と、それにとまない、本町の小・中学校児童・生徒の減少、また、両校舎の老朽化を踏まえ、昨年5月31日、藤里町学校教育計画検討委員会に、「藤里町の小学校及び中学校の再編について」諮問しておりました。

検討委員会におかれましては、先進地視察を含め、これからの教育環境の方向性について、7回もの協議等を重ねていただき、この度答申内容がまとめられ、本年2月15日に検討委員会板倉会長より

提出されました。

答申内容でございますが、

1 小学校及び中学校とその他教育関連施設や事業を、一つのエリア内で展開することが望ましい。

2 小・中学校舎の整備に関しては、少子化及び自治体負担の軽減等を図るために一体とすることが望ましいが、その実施年については校舎の老朽化や町財政状況も考慮し、適正な時期を判断していただきたい。

3 将来を見据え、小中連携をよりいっそう推進し、条件が整備された後、小中一貫教育に進むことが望ましい。その後、義務教育学校制度等の導入については再検討することが望ましい。

4 住民への説明と意見収集を行い、地域との相互理解のもと、事業を進めることで、望ましい藤里町の教育を構築していただきたい。

以上の内容となっております。

両校の校長先生をはじめ、町議会総務委員長及び副委員長、幼稚園・小学校・中学校の各PTA、有識者合わせて11名

## 歳入

## 【予算規模：33億2,700万円】

(単位：万円)

